

川崎市立新小倉小学校に SHISHAMO Gt.Vo 宮崎朝子さんが来校 児童と一緒に校歌づくりに向けた交流を行いました！

今年 4 月に開校した川崎市立新小倉小学校（幸区）では、現在、6 年生（1 クラス 32 名）を中心に総合的な学習の時間で、校歌の制作に取り組んでいます。（別紙 6 月 18 日市長記者会見資料参照）

今回の校歌制作は、6 年生児童の発案からスタート。校内の児童が自ら考えた、校歌に入れたい言葉をもとに、SHISHAMO Gt.Vo 宮崎朝子さんが作詞・作曲を担当します。

このたび、児童たちから寄せれた校歌に入れたい言葉を検討してまとめたため、7 月 17 日（木）に、宮崎さんに来校いただき、児童から直接、校歌に入れたい言葉 8 つとその言葉に込めた思いをお伝えしました。

今後、児童が紡いだ言葉に、宮崎さんが音楽で命を吹き込み、校歌を創り上げていき、12 月 13 日（土）の開校記念式典でお披露目される予定です。



宮崎さんと児童たちで記念撮影

1 日時 令和 7 年 7 月 17 日（木）5 校時 11:50～12:35

2 場所 川崎市立新小倉小学校（川崎市幸区新小倉 2 番 15 号）

【校長】田中 康子^{たなか やすこ} 【児童数】535 名（20 クラス）※ 6 年生は児童数：32 名（1 クラス）

3 授業内容

6 年生児童が校内の全児童に呼び掛けながら「校歌に入れたい言葉」について検討してきました。その検討の様子や、児童たちが新小倉小学校の教育目標「新しい自分をつくる 未来をつくる」などに沿い、今のこと、未来のことなどの視点で選んだ言葉 8 つと、その言葉に込めた思いなどを宮崎さんにお伝えし、宮崎さんと意見交流を行いました。

【児童みんなで選んだ校歌に入れたい言葉（8 つ）】

- | | |
|-----------|-----------|
| ・新小倉 | ・虹色(の)パズル |
| ・自分をつくる | ・新たな絆 |
| ・未来をつくる | ・ともに歩む |
| ・虹色(の)ピース | ・バトンを繋ぐ |

4 当日の写真



選んだ言葉とその言葉に込めた思いを宮崎さんに伝える



宮崎さんとの意見交流

5 宮崎さんコメント

- 今日伝えていただいた一つ一つの言葉の意味をしっかりと考えながら新小倉小学校らしい校歌をつくっていきたいです。

6 児童コメント

- 4月から3ヶ月かけて言葉を集めてきました。新小倉小学校の全校の思いを背負って、宮崎さんにまっすぐ伝えられてよかったです。
- 校歌はこの先もずっと歌い続けられるものなので、新小倉小学校にしかない校歌になったら嬉しいです。

問合せ先

川崎市教育委員会事務局教育政策室 富田

電話 044-200-2838



令和 7 年 6 月 1 8 日
市長 記者会見資料
川崎市教育委員会事務局

川崎市立新小倉小学校の児童が、川崎市出身3ピースロックバンド SHISHAMO Gt.Vo 宮崎朝子さんと一緒に校歌を作ることになりました！

令和 7 年 4 月、本市で 115 校目の新たな小学校として開校した新小倉小学校で、子どもたちの発案から、川崎市出身 3 ピースロックバンド SHISHAMO Gt.Vo ^{みやざまあさこ} 宮崎朝子さんと一緒に校歌を作ることになりました。

今後、児童が考えた言葉をもとに、宮崎さんが作詞作曲を行い、児童による校歌練習等を経て、本年 12 月に同校の開校記念式典でお披露目する予定です。なお、取材依頼については別途御案内いたします。

1 これまでの経緯等

令和 7 年 4 月	・ 6 年生児童から「自分たちの学校の校歌を自分たちでつくりたい」という声が授業にて上がる。 ・ 上記の声を受け、「総合的な学習の時間」で校歌作成に向けた調べ学習をスタート。
4 月～ 5 月	・ 調べ学習で、地域にゆかりのある方に校歌作成を依頼した事例（市立小杉小学校）があることを知る。 ・ 幸区にゆかりのある音楽家の方について児童が話し合った結果、宮崎さんが候補に。校章も宮崎さんの母校である幸区の市立川崎総合科学高等学校のデザイン科の方に作っていただいたことなどから、宮崎さんに校歌作成を依頼することについて 6 年生児童が校長に相談。
5 月中旬	・ 児童から、宮崎さんへ「校歌づくりのお願い」に係る手紙を送付。
5 月 27 日	・ 宮崎さんを学校に招き、児童との交流会を開催。 ・ 6 年生児童から、これまでの経緯を説明し、宮崎さんから正式な快諾をいただく。 6 年生児童「校歌に入れる言葉をみんなで検討して宮崎さんに届けたい」 宮崎さん「一緒にステキな校歌作りましょう。」
現 在	・ 6 年生児童が「総合的な学習の時間」において、歌詞に入れたい言葉を検討中。

※総合的な学習の時間・・・探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標とする学習活動



GIGA 端末を利用して調べ学習を実施



授業で子どもたちが調べた内容を発表



子どもたちが送った手紙



笑顔があふれる楽しいひとときとなった5月27日（火）の交流会

2 SHISHAMO Gt.Vo 宮崎朝子さんプロフィール、今回の依頼を受けてのコメント プロフィール

神奈川県川崎市出身。

川崎市立川崎総合科学高等学校の軽音楽部で結成した3ピースロックバンド「SHISHAMO」のギターボーカル。

2017年に「NHK 紅白歌合戦」に出演。

楽曲のほぼ全てを作词作曲しておりシングルジャケットのイラストやライブの公演イラスト、グッズのデザインなども自身で手掛けている。

2017年から「川崎市市民文化大使」、2022年から「かわさきスペシャルサポーター」を務め、「明日も」のミュージックビデオを等々力陸上競技場(現・Uvance とどろきスタジアム by Fujitsu)で撮影、同楽曲が川崎のサッカー・Jリーグチーム「川崎フロンターレ」の応援チャントに起用されるなど、川崎市との関わりが深い。



コメント

児童の皆さんから一緒に校歌を作りたいというお手紙をいただいて、まず自分が生まれ育った川崎市に新しくできた小学校の校歌制作に携われるなんて、とても縁を感じましたし、声をかけていただけたことを光栄に思いました。

先日皆さんの教室におじゃまして、校歌をどうやって作っていくかという話し合いの授業に参加させていただきましたが、児童の皆さんが主体となって進めていく姿に感動しました。

これから児童の皆さんと一緒に校歌を制作していくことを本当に楽しみにしています。

皆で一丸となって作れる喜びを大切にしながら作ってみたいです。

SHISHAMO Gt.Vo 宮崎朝子

3 新小倉小学校校長のコメント、6年生児童の声

「新しい学校の校歌をつくりたい」と6年生の子どもたちが考えて、自分たちで話し合い行動したことが、SHISHAMOの宮崎さんにご協力をいただけることにつながり、驚くとともに嬉しく思っています。

宮崎さんには来校をしていただき、6年生と交流していただきました。「一緒にステキな校歌を作りましょう」とのお話しに、子どもたちは大喜びでした。これから校歌の歌詞に入れたい言葉を考えて決めていくことになっています。どのような校歌ができるか、とても楽しみにしています。

新小倉小学校 校長 田中 康子

- ・みんなで考えたことが大きなことにつながって、こんな素敵な会ができました。でもここで終わりではありません。みんなで歌詞の言葉を考えて、宮崎さんとこの世に一つだけの校歌を作れたらいいと思います。
- ・宮崎さんも学校のためにたくさん質問をしたり、私たちの気持ちを聞いてくれたりして、願いをしてよかったと思いました。手紙をしっかりと読んでくれていて、気持ちが伝わっていたのがうれしかったです。頑張ろうと思います。

6年生児童

(参考) 学校概要

校 名 川崎市立新小倉小学校

所在地 川崎市幸区新小倉2丁目15番地

開校日 令和7年4月1日

校 長 ^{たなか やすこ}田中 康子

児童数 535名(クラス数:20クラス ※6年生は児童数:32名、クラス数:1クラス)

学校教育目標「新しい自分をつくる 未来をつくる」

【参 考】

校名 児童アンケートや地元町内会等の御意見を伺いながら、案を決定

校章 同区内に位置する市立川崎総合科学高等学校デザイン科に校章案の募集を行い、
その案を基に決定



4 今後の流れ

- ① 6年生児童を中心に、歌詞に入れたい言葉アンケートの実施～まとめ～案作成。
- ② 宮崎さんによる校歌づくりスタート。
- ③ 校歌作成後全児童による校歌練習。
- ④ 12月13日に開校記念式典で初披露。

5 報道・取材対応

令和7年12月13日(土)の開校記念式典で行う校歌のお披露目については、改めて取材依頼により、別途御案内いたします。

また、現在授業で行っている校歌作成に係る内容等について、学校に取材を希望される場合は、新小倉小学校教頭 福岡(電話044-588-1201)宛てに連絡ください。

なお、来校の際は、公共交通機関を利用ください。また、職員に名刺を提供いただいた上、校内では腕章等の着用をお願いいたします。

問合せ先

川崎市教育委員会事務局教育政策室 富田

電話 044-200-2838